

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

②施設・事業所情報

名称：總持寺保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：家永 亮	定員（利用人数）：330(322)名	
所在地：〒230-0063 横浜市鶴見区鶴見2-3-29		
TEL：045-581-3162		
ホームページ： https://www.shogakukai.jp/sojijihokuen/		
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：1943年12月01日		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 諸岳会		
職員数	常勤職員：42名	非常勤職員：39名
専門職員	（専門職の名称）：名	
	保育士：54名	看護師：3名
	管理栄養士：1名	栄養士：1名
	子育て支援員：3名	調理師：4名
施設・設備 の概要	（居室数）	（設備等）
	居室：0歳児室	設備：調理室
	居室：1歳児室	設備：調乳室
	居室：2歳児室	設備：沐浴室兼乳幼児トイレ
	居室：3歳児室	設備：子育て支援センター
	居室：4歳児室	設備：遊戯室
	居室：5歳児室	設備：ステージ
	居室：一時保育室	設備：事務室
		設備：医務室
		設備：静養室
		設備：幼児トイレ
		設備：男児トイレ
		設備：女児トイレ
	設備：テラス	
	設備：屋上園庭	

③理念・基本方針

<理念>

仏教精神に基づき、子ども達一人ひとりを豊かな愛情の中で心身共に健やかに育て、個々の可能性を引き出していく保育を行う

<基本方針>

心身共に健康で逞しい子どもに育てる

<保育目標>

1. 仏様を拝み思いやりのあるやさしい子
2. 意欲に富んだやる気のある子
3. 豊かな感情を持ちカー一杯表現できる子
4. 望ましい生活習慣の身についた子
5. 仲間と共に行動することを喜び仲間を大切にする子

④施設・事業所の特徴的な取組

<總持寺保育園の特徴的な取組> (基本情報 I-3の記載事項)

●横浜市最大規模の認可保育所として、大本山總持寺の境内全域を遊び場とする保育環境はとても広大。四季折々の自然の中でのびのびと遊ぶ子どもたちの姿が自慢です。広々とした園舎や種類豊富な教材・教具、それらを活用した多様な保育が特徴で、子どもと一緒に職員たちも日々成長しています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2023年11月11日(契約日) ~ 2024年03月29日(評価結果確定日)
受審回数(前回の受審時期)	1回(2017年度)

⑥総評

【總持寺保育園の概要】

●總持寺保育園(以下、当園という。)は、社会福祉法人諸学会(以下、法人という。)の運営です。法人の前身は、大本山總持寺社会事業部と称し、青少年等の感化教育に尽力し、昭和2年、事業部は財団法人の認可を受け、少年保護事業を中心に事業を推進すると共に、神奈川県より蒔田託児所の譲渡を受け、戦後間もなく事業再開の第一歩として昭和20年12月に「總持寺保育園」として再開され、昭和24年6月には認可保育園となり、歴史の背景と共に定員も増員し、現在は大型保育園として充実した施設作りが成されています。法人は、保育所、児童養護施設、母子生活支援施設を運営し、児童福祉施設としての認可から70年以上の歴史があり、親子3代で通う方も多い保育園です。仏教精神に基づく子どもの健やかな成長を育み、一人ひとりの可能性を引き出す保育を実践しています。

●当園は、JR京浜東北線鶴見駅から徒歩約15分、曹洞宗大本山總持寺の敷地内にあります。施設は鉄筋コンクリート造り4階建ての1・2階を使用しており、1階に保育室(4~5歳児)・事務室・調理室・遊戯室(大ホール)・子育て支援センター(多目的室)を設け、2階に保育室(0~3歳児)・医務室・静養室・一時保育室等があります。園庭も広々しており、1階園庭・屋上園庭・第2園庭(100m程離れた場所)及び畑を有しています。当園は、定員は330名で、0歳~5歳児までの保育を実施し、現在322名の園児が在園する大型保育園です。保育室は、0歳児は1クラス、1歳~5歳児は、それぞれ3クラス編成となっています。總持寺境内は許よりも近隣に公園もあり、恵まれた自然環境を生かし、昔ながらの素朴な遊びを保育の中に取り入れています。子どもたちは、草花や土、虫等の小動物と触れ合い、自然の中で体を動かし、のびのびと遊びを楽しんでいます。また、總持寺の年間行事に参加すると共に、日々の仏教保育を通して感謝の心が育まれています。

◇特長や今後期待される点

1. 【優れた保育環境】

当園の特徴の1つに、優れた保育環境が挙げられます。当園は曹洞宗大本山總持寺の敷

地内にあることから、広大な境内は日常的な子どもたちの遊び場になっています。四季折々の自然を体感しながら、思いっきり駆け回って遊べます。また、園庭も3か所（1階、2階の屋上園庭、第2園庭）を有し、畑もあります。園舎内については、玄関エントランスは吹き抜けで解放感に溢れ、保育室はゆったりとした空間を確保し、加えて大ホール、教材室、予備室等々があり、他に類を見ない規模です。子どもたちの年齢に応じた教材・遊具も豊富に整えられ、子どもたちが自主的、自発的に遊べるように環境が整えられています。

2. 【仏教精神に基づく多様な保育実践】

当園は開設から80年を迎える歴史ある保育園です。これまで培われてきた自然との触れ合い遊び（土、草花、小動物等）や、わらべうた等の昔ながらの遊びを大切にすると共に、時代のニーズに合わせて、外部講師による体操教室や英語教育も積極的に取り入れています。また、總持寺関連の仏教行事（花まつり、みたままつり、成道会、涅槃会等）や座禅（5歳児）を行っています。子どもたちに大人気の園長が僧侶であることから親しみやすく、日常的な関わりを通して「仏教精神」が育まれています。玄関前には「お友だち観音さま」が設置され、登降園の際に、親子で手を合わせている姿が見られます。各クラスには観音様の絵が掲げられ、朝夕の会で「ののさま おはようございます」、「ののさま さようなら」と手を合わせて拝んだり、仏様の歌を歌ったりしています。散歩の行き帰りに観音様への挨拶、園庭遊び前後に創立当初のお地藏様（園庭に設置）に手を合わせる等、気持ちの切り替えにもつながり、安全にのびのびと遊びを楽しめています。何気ない日常の中に「ありがとう」と「感謝」をする気持ちが育まれています。職員は、常に子どもの気持ちに寄り添う保育を心がけ、職員会議や園内研修等で情報の共有化を図っています。また、社会の変化に応じて保育観や保育手法をアップデートするため、法人グループの保育士養成校（鶴見大学短期大学部保育科）から、講師を招き園内研修で学び合っています。今回の利用者（保護者）アンケートにも、「仏教教育が良い」、「丁寧」、「親切」、「親身」、「手厚い保育」、「安心感がある」、「信頼できる」、「のびのび過ごせる」、「通園が楽しい」等々の意見が多く寄せられ、保育への高い評価が窺えます。

3. 【食育活動の推進】

当園の畑を活用して、四季折々の野菜を育てています。子どもたちは土に触れ、種まき、水やり等、一連の栽培体験を通して生長を感じ、収穫、調理して食するという実体験を積み重ねています。収穫時には、保護者も保育サポーターとして参加する等、親子で楽しめる機会としています。年齢に応じた食育活動を栄養士と連携しながら進め、様々な食材に触れ、形や色、硬さ、匂いを子どもたちに体感させています。また、その日のメニューや、鯖の解体ショー等の見学を通し、子どもたちに命の大切さと恵みをいただくことへの感謝を知らせています。今年度「食のテーマ」に「ご当地給食」を掲げ、各地に因んだ郷土料理を提供すると共に、メニューサンプルの横に「ご当地名所や名物」を紹介し、様々な食文化に触れられるよう工夫しています。「ご当地給食」には、調理員の故郷から選び、当人が味付けや調理過程を担当する等、本格的でした。園のホームページでも、毎月の食育の取組が紹介され、給食室の作業過程や子どもたちが喜んで食べている様子が良く分かります。調査日は節分の行事にあたり、この日の給食は總持寺からいただいた大豆が入ったカレーでした。調査者も給食の提供を受け、美味しくいただきました。利用者（保護者）アンケートでも、給食の献立内容については満足回答率83%という高い評価を得ています。

4. 【地域貢献に向けての取組み】

地域の福祉ニーズとして、0歳児、1歳児の保育ニーズが高いのが現状です。それを受けて、当園では、今年度、横浜市並びに鶴見区との協議に基づく乳児（0歳児）の定員外の追加受入れを実施しています。定員9名に対して18名の受け入れです。大規模園ならではの利点を生かし、職員配置や保育室の確保に努めています。中長期のビジョンの1つ「地域の子育て世代から選ばれる保育園」を目指して、次年度に一時保育等を計画・実施していく予定でいます。また、新型コロナウイルス感染拡大（以下、コロナ禍）により、中断していた未就学児のイベントを復活させていくよう策定中です。今後の地域貢献への取組に期待します。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名 総持寺保育園

《第三者評価を受審した感想・自己評価での取組の感想》

この度、第三者評価を受審し、あらためて外から見た保育園の姿を知ることができ大変有意義な機会となりました。

特に、保護者アンケートの分析を通じて、地域の子育て世代が保育園に何を求め、期待しているのかを明確に認識することができたのは、今後の指針として大きな財産になると感じています。

少子化の今、八十余年の歴史をしっかりと継承し、「地域の子育て世代から選ばれる保育園」を目指して、職員一丸となって保育・福祉の向上に取り組んでいきます。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり